

# こころる便り

第235号

令和元年10月

〒679-1434  
兵庫県たつの市新宮町大屋六六ハ一十二  
株式会社新宮運送グループ  
代表/木南 一志  
kinnami@shingu.co.jp  
電話0791-75-1212

## サウイフモノニ ワタシハナリタイ

ようやく暑さが去って、季節は秋から冬へと向かいます。多くの災害が発生して、千葉県の停電では大変な思いをされたことでしょう。各地で被災された皆様にお見舞い申し上げます。

長期にわたる停電で、電気がないと生活できないという時代になってしまったことを実感せざるを得ません。とはいっても、電気のおかげで、ほとんどと世の中が便利になります。AI（人工知能）は、これからやってくると考えている人はもう時代に乗り遅れているようです。

パソコンやスマホでもそうですが、メールを送ろうと変換していくと、自分が考えているような文章が次々と出てくるようになっていきます。いつの間にか自分がどこにいるのか、どんなものを好んでいるかを分析されて、あなたへの提案として語りかけてきます。言葉を口にすることなく、自動的に機械を選んで提供してくれるのですから、人間は何もしなくなってしまうかもしれません。欲望と共にしたいことが実現できるのですから、工夫することも考えることも退かしていきま

す。私は、会社を良くするためにどうすればよいか悩んだ末に、「徹底した掃除」に出会うこととなり、鍵山秀三郎という人生の師から掃除に学ぶことでの「凡事徹底」という経営哲学を教わり、複写はがきをいただいたことで、毎日の掃除の実践と手間のかかる複写はがきを書

くこととなりました。

当初は全く意味も分からないまま、メモ用紙にカーボンを敷いて書くことがいいのだと勝手に理解して続けておりました。書き始めてから二十年となって、五十枚綴りの複写はがきの控えが八百七十冊を越えました。はがきの枚数にすると四万三千五百枚、金額にして二百二十万円を越えます。三日坊主も実行できなかつた自分が、よくもここまで続けて来ることができた他人ごとのように感心させられます。掃除も同じように毎日毎日の積み重ねでしかありません。

手書きのはがきに掃除、どちらもアナログの泥臭い実践の中にしか答を得ることができないものですが、この中に隠されているものはAI（人工知能）以上のものがあるのです。それは何か、やってみた人にはわかることなのです。誰にでもできる簡単なことゆえに、誰も実行しようとしないうちにもあります。実行するということがいかに人間を育てるか、私が偉くなつたわけではなく、しっかり信念を持つて前向きに生きることができるようになつただけでも、やってきて良かったと実感できます。

まだまだ届きませんが、評論家ではなく、実践者でありたいと思える日々でもあります。

被災地にこころを寄せながら

木南 一志 拝

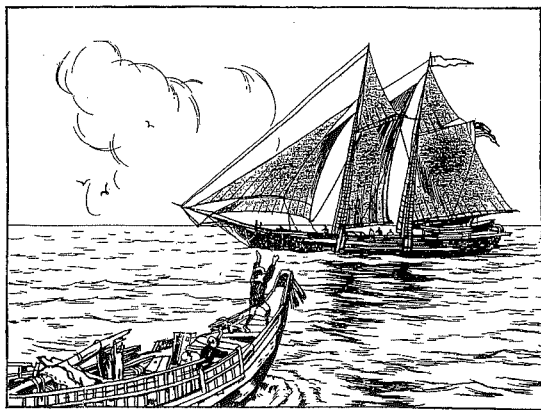
NPO法人 愛ランド様の協力で障害を持つ皆さんが宛名貼り、封入作業をしてお届けさせていただいております。

## 尋常小學校修身書 卷五 兒童用

### 第二十五課 博愛

紀伊の水夫虎吉等は、蜜柑を船に積んで江戸に行き、其の歸途で、暴風にあひました。船は山のやうな大波にゆられて、遠くの方へ吹流され、二箇月ばかりも大洋の中をたゞよひました。其の間に、食物も飲料水もなくなつて、大そう難儀をしました。

或日、ちようと通りあはせたアメリカ合衆國の捕鯨船が虎吉等を見つけて、救ひ上げ、パンなどを與へて、親切にいたはりました。船長がどの者かときいたが、言葉が通じないので、地圖を出して見せて、やつと紀伊の人といふことがわかりました。それから、この船は北の方へ鯨を捕りに行き、半年ばかりたつて、歸りに、船長は便船に頼んで虎吉等を香港まで送り届けました。そこには仕立屋をしてゐる日本人があつて親切に世話をし、フランスの船に頼んで上海まで送つてくれました。それから虎吉等は支那の役人の保護を受け、便船に乗つて、やつと我が國に歸ることが出来ました。



郷里では三年もたよりがないから、死んだことと思つてゐたところへ、無事に歸つて來たので、夢かと思はれ喜びました。知つてゐる人も知らない人も博く愛するのが人間の道であります。いろいろ災難にあつて困つてゐる者を救ふのはもちろん、たとひ敵でも、負傷したり、病氣になつたりして苦しんでゐる者を助けるのは、博愛の道です。明治三十七八年戦役に上村艦隊が敵の軍艦リューリクを打沈めた時、敵のおぼれ死なうとする者を六百餘人も救ひ上げたのは、名高い美談であります。